

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和4年4月14日

事業名称		国民保護関係事業費 [国民保護関係事業]									
予算科目	款	9	消防費	項	1	消防費	目	5	国民保護費	事業番号	1
事業の種別		<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし) <input type="checkbox"/> 課内庶務等 <input type="checkbox"/> 休止したもの <input type="checkbox"/> 廃止したもの									
担当部署・課長名		防災安全 課 災害・防犯 係					課長名		伊野宮 崇		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号		4 - 6	
【施策名】 防災・防犯体制の推進								総合計画書 (ページ)		93	
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)					
	市民					人口(令和3年4月1日現在)					
	→					→					
2 指標の推移	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)					
	自然災害や弾道ミサイル攻撃などの情報を瞬時に受けられ、早期の避難や予防措置がとれる。					全国瞬時警報システム(J-ALERT)訓練放送後の問合せ件数					
	→					→					
3 経費	③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)					
	全国瞬時警報システム(J-ALERT)訓練放送の周知 ※より多くの市民が当該放送を認知できるよう、前年度の「放送」から「放送の周知」に改めた。					周知回数：10回 (※より多くの市民が当該放送を認知できるよう、前年度の「訓練放送回数」から「周知回数」に改めた。)					
	→					1 防災行政無線 (令和3年5月19日(水)、令和3年10月6日(水)、令和4年2月16日(水)) 2 LINE等(SNS)、安全・安心情報送信サービス(メール配信サービス) (令和3年5月19日(水)、令和3年10月6日(水)、令和4年2月16日(水)) 3 市報(令和3年5月1日号、令和3年10月1日号、令和4年2月1日号) 4 自治会、マンション管理組合への資料配布(令和3年4月)					
		単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
			平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標				
対象指標	①の数値	人	85,337	85,266	85,294	/		/			
成果指標	②の数値	件	0	0	0	/		/			
目 標	②の目標値	件	0	0	0	/		/			
目標値設定の考え方(課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。)											
放送後の問合せ件数が前年度実績以下となることを目標とする											
活動指標	③の数値	回	3	3	10	/		/			
3 経費	事業費(実績)		円	6,554	64,018	10,395					
	財源	一般財源	円	6,554	64,018	10,395					
		特定財源	円	0	0	0					
		(うち受益者負担)	円	0	0	0					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.0	0.0	0.0					
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0					
		職員人件費(再任用以外)	円	0	0	0					
職員人件費(再任用)	円	0	0	0							
事業費+人件費		円	6,554	64,018	10,395						
4 課題	今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ※廃止したものを除く 東大和市国民保護計画(平成26年度修正版)について、その後に修正された東京都国民保護計画に合わせて修正する必要がある。令和2年度に作成した避難実施要領のパターンの充実を図る必要がある。										
5 今後の方向性	仕事の方向性(「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など) ※廃止したものを除く 緊急情報を確実に市民に周知できるよう、Jアラート訓練を継続していく。										